

スマートデバイス対応 セキュアリモートデスクトップ  
Array DesktopDirect

導入事例

株式会社スペース 様

Array DesktopDirectの導入により、  
社外から社内システムへのアクセスが可能になり、  
承認業務のスピードアップを実現。

1948年の創立以来、商業施設を中心に文化施設・余暇施設などの調査・企画・デザイン・設計・施工などを手がける株式会社スペース。

社外へ外出する機会の多い管理職の承認業務等を円滑に行うため、社外から社内ネットワークにアクセスできるリモートデスクトップの仕組みを、富士ゼロックス株式会社+株式会社日立ソリューションズのプロジェクトで構築した事例のご紹介です。

SPACE

名 称	株式会社スペース
設 立	1948年7月
従 業 員 数	652名(2012年12月31日現在)
資 本 金	33億9553万円
所 在 地	東京都中央区日本橋人形町3-9-4
事 業 内 容	ショッピングセンター、百貨店、専門店、飲食店等、商業施設の企画、設計、監理及び施工等
U R L	<a href="http://www.space-tokyo.co.jp/">http://www.space-tokyo.co.jp/</a>



## 従来の課題

## 管理職の外出時の業務スピードアップを目指して

株式会社スペース(以下、スペース)では、部長クラスの管理職が外出する機会が多く、決裁等の承認業務が滞ってしまうという課題がありました。従来の仕組みでは、社外から社内ネットワークにアクセスできないため、外出時は、承認業務のため最寄りの拠点に立ち寄るか、帰社して業務をする必要がありました。

社外から社内ネットワークへアクセスし、基幹システム上で承認業務等を行えるようになれば、全体的な業務のスピードアップが実現できるため、リモートアクセスの仕組みづくりを検討していました。

## 導入プロセス

## セキュリティの確保とマルチデバイスへの対応が選定のポイントに

システム選定に際しては、以下の2つがポイントになりました

## ●セキュリティの確保

機密情報の漏えいを防止するため、端末側へデータの保存ができないこと、また、「なりすまし」を防止するためのネットワークセキュリティ対策も重要なポイントでした。

## ●マルチデバイス対応

社外に持ち出す端末をどうするか検討した際に「ノートPCは単価も高く、また、良くも悪くもいろいろなことができ過ぎてしまう」という懸念がありました。そのため、PCだけでなく、スマートフォンやタブレットといったマルチデバイスに対応していることを重視しました。

株式会社スペース 管理本部  
システム部 部長 近藤 彰敏 氏



「やはり、セキュリティが高いシステムであること、そして、今後の機能拡張を見据え、マルチデバイス対応している必要がありました。社員に支給する端末は、容易にデータを残さないという点や、軽量で携帯性に優れる点などを踏まえ、iPadを採用することにしました」(近藤氏)。

「スペース様にArray DesktopDirect(以下、Array)をご提案するきっかけとなったのは、弊社の推奨するソリューションを掲載したカタログをご覧いただき、Arrayに興味をもっていただいたことでした。販売元の日立ソリューションズに依頼し、ご提案を進めました。

Arrayは、既に弊社で数社のお客様へ導入実績がある有力な提案商材であったため、安心して提案できました」(富士ゼロックス 幸田氏)。

「いくつか競合製品が候補に挙がりましたがArray導入の決め手となったのは、『セキュリティの確保』『マルチデバイス対応』を実現できることに加え、リモートアクセスに特化したソリューションであり、やりやすいことが『シンプル』に実現できると感じたことです。また、アプライアンスなので、パッケージに備わった機能でカスタマイズも必要なく、コスト面での優位性も決め手となりました」(近藤氏)。



富士ゼロックス株式会社  
東京営業事業部  
銀座支店 営業2グループ  
幸田 知恵 氏

## システム構成

## 外出先からは、サーバ上の仮想デスクトップ環境を経由して基幹システムへアクセス

システムの構成は、セキュリティも考慮し、自席デスクトップ環境に外出先から直接アクセスするのではなく、サーバ上の仮想デスクトップを経由して基幹システムへアクセスするようになっています。

また、データを端末に残さない仕組みや、マルチデバイス対応、また、端末と社員IDを紐づけて認証する『個別識別認証』によるなりすまし防止など、各種システム要件はArrayに備わった機能で全て実現できました。

## 日立ソリューションズの取り組み

### メーカーと密に連携し問い合わせにも迅速に対応

Array導入決定後は、まず、デモ機による検証を実施した後、本番環境を構築する流れでプロジェクトを進めました。

日立ソリューションズとしては新ハードウェアでの導入ということもあり、メーカーとも密に連携し、バックアップ体制を整えました。

「検証機を貸し出していただけるということで、すぐにデモを実施してもらいました。また、システム構築は弊社側で行ったのですが、その際の様々な問い合わせに対して日立ソリューションズにメールや電話で丁寧に対応していただいたので、安心してお任せできると感じました」(南出氏)。

「検証の途中でArrayのバージョンアップが必要となり、対応機種(OSやブラウザの対応バージョンなど)の確認、調整に時間がかかりましたが、日立ソリューションズには、導入できるモデルの確認等を迅速に対応してもらい、非常に助かりました」(富士ゼロックス 幸田氏)。

株式会社スペース 管理本部  
システム部 主任 南出 啓嗣氏



### 導入効果

#### 業務効率の向上と、緊急時対応にも貢献

現在、部長職以上の約50人がシステムを利用しています。導入の効果として、業務効率向上と、情報システム部門として緊急時対応が容易になったという2つが挙げられます。

「管理職は、外出先からiPadを通じて基幹システムのほとんどの機能が使えるようになり、承認業務等が社外から可能になりました。また、社内メールの送受信や、Officeソフトでの資料作成なども外出先でできるようになりましたの

で、業務のスピードアップに貢献していると思います。

外出先で資料作成した場合でも、データはサーバに保存され、端末には残りません。さらに、端末と使用者の社員IDが関連づけられていますので、他の社員が端末を使い回すこともできませんし、万一、端末を紛失した場合も、ID/PASSの入力が必要なため、社内ネットワークにアクセスできないようになっています」(近藤氏)。

「副次的な効果として、有事の際に、自宅で業務をする必要が生じた際は、ライセンスを追加するだけで同時アクセスの拡張が可能なので、情報システム部門としてはありがたいです。また、利用者は、端末へのソフト(アプリ)のインストールと接続設定という単純な作業だけで、直ぐに利用できるので、万一の場合に備えた対策が比較的容易に整備できたのも大きいですね。

お客様との商談中に、iPadでArrayを通じて提案資料を見たり、Webで調べものをしたりなど、様々なシーンで活用しているようです」(南出氏)。

### 今後の展望

#### 利用者拡大と、必要に応じてBYODも視野に

「今後は、管理職だけでなく、一般社員への拡大も視野に入れていきます。利用者拡大のスピードにも安心して対応できる仕組みもArrayで実現できたいです。また、いずれはBYOD対応も検討していきたいですね。

弊社としては、例えば、産休などから復職する際の在宅勤務など、子育て支援の仕組みに活用できないか検討しているところです。そういった様々な状況にもArrayなら対応できると感じています」(南出氏)。

### 日立ソリューションズへのコメント

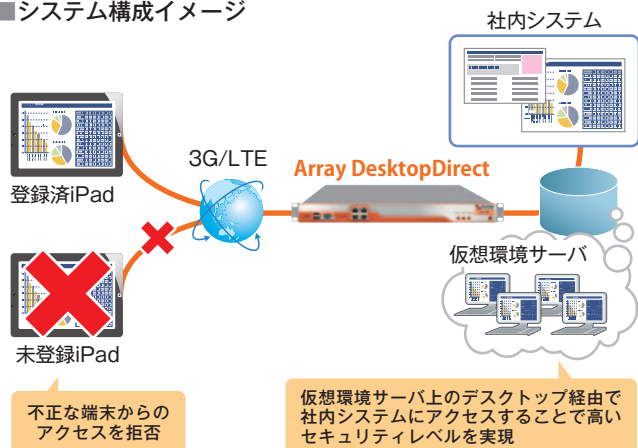
#### BYODをはじめとするさらなる利用シーンの拡大に向けての提案に期待

「日立ソリューションズには、利用者の拡大、働き方の多様化などに対応できる拡張性の高いソリューションをご提案いただきました。今後は、BYODをはじめとするさらなる利用シーンの拡大に向けて、新しい機能や適用事例などについてご提案いただければと思います」(近藤氏)。

「今回は、日立ソリューションズと一緒にArrayを提案、導入させていただきました。今後も、スペース様には新しい機能などを提案して、継続的にご支援させていただきたいです。

また、今回提案したArrayは、別のお客様にも展開できるよう、日立ソリューションズと協力関係を高めていきたいです」(富士ゼロックス 幸田氏)。

#### システム構成イメージ



#### ■パートナー企業プロフィール 富士ゼロックス株式会社

【本社所在地】 〒107-0052

東京都港区赤坂九丁目7番3号

【事業内容】 複合機・複写機、プリンター等の各種情報機器の製造・販売、システム・サービスの提供

【URL】 <http://www.fujixerox.co.jp/>



※本文中の会社名、商品名は、各社の商標、または登録商標です。

※本文中および図中では、TM、®マークは表記していません。

※本文中の製品の仕様は、改良の為、予告なく変更する場合がございます。

※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

【電話による受付】

**0120-421-126** [通話料無料]

受付時間 10:00~17:30 月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

【メールによる受付】

**webmaster@hitachi-solutions.com**

※ご相談、ご依頼いただいた内容は、回答等のため、弊社のグループ会社に情報を提供し対応させていただくことがあります。取り扱いには充分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

**<http://www.hitachi-solutions.co.jp/array/sp/>**

このカタログは資源保護の為、再生紙を使用しています。

H25S-01-00

2013.10

**株式会社 日立ソリューションズ**  
<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>